

「かんたん電子マップの作り方」 (by 第3期 里山はっけん隊！)

○はじめに

「かんたん電子マップの作り方」は、平成24・25年度に茅ヶ崎市で実施した「第3期 里山はっけん隊！」(主催:茅ヶ崎市環境政策課、共催:神奈川県公園協会、協力:柳谷の自然に学ぶ会)のワークショップの成果をまとめた「やなぎやと はっけん! マップ」と同様の電子マップをを作りたい人のための参考資料です。

使用ソフトは「Microsoft Office Excel 2007」です。ご使用のパソコンの設定などによっては、マニュアル通りにならないことも考えられますが、あくまで参考資料ということでご容赦いただければと思います(個々の相談、ご質問にはお答えできませんので、あらかじめご了承ください)。

皆さんのそれぞれの工夫で、ぜひ素敵なマップを作ってみてください。

平成26年3月 茅ヶ崎市環境部環境政策課
(第3期「里山はっけん隊！」事務局)

○目次

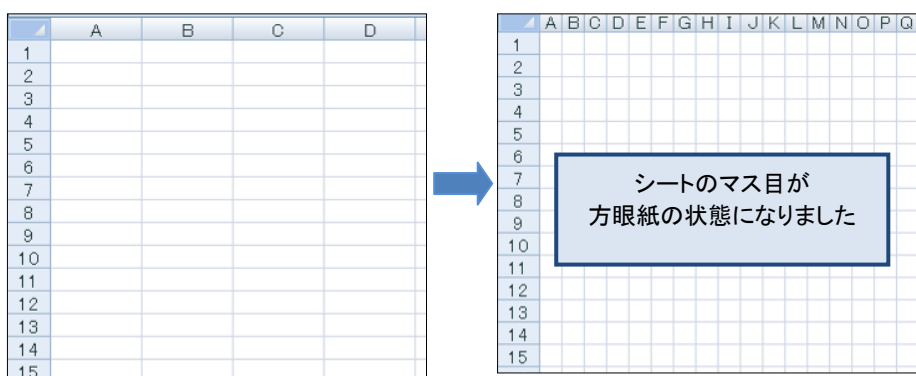
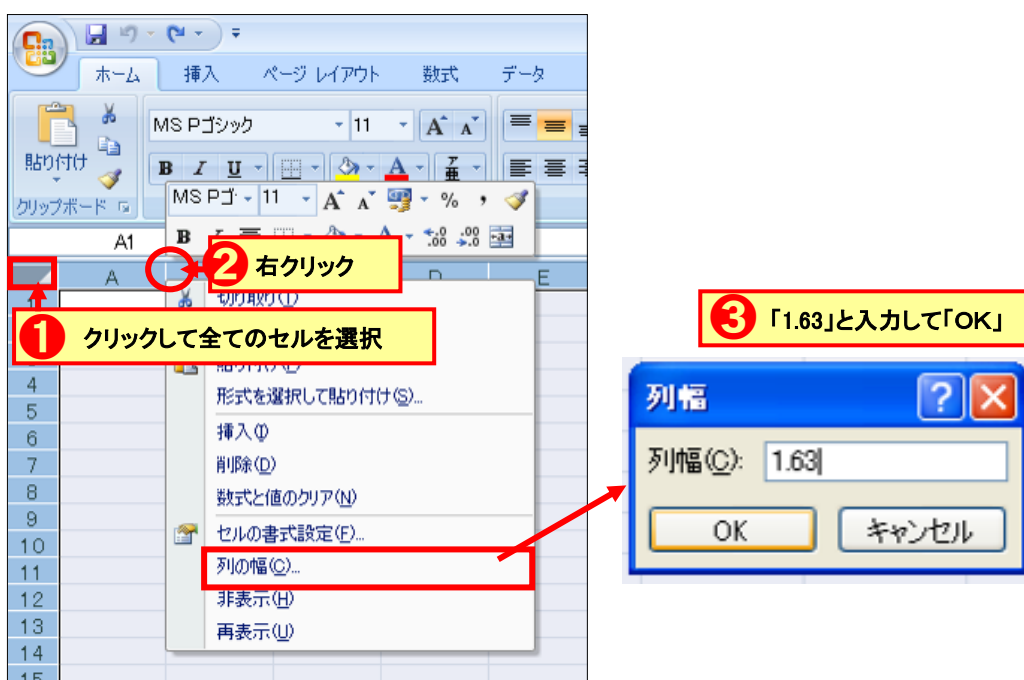
- 1. シートの準備・地図の貼りつけ方(下図①) p 2
- 2. カーソルをマークに合わせて文字が表示できるようにする方法(下図②) p 5
- 3. カーソルをマークに合わせて写真が表示できるようにする方法(下図③) p 6
- 4. オプションボタンをクリックするとカードが表示できるようにする方法(下図④) p 8



1. シートの準備・地図の貼りつけ方

1.1 エクセルシートのマス目を「方眼紙」の状態にしておく

かんたん電子マップでは、エクセルのコメント機能を使って、写真や文字を表示します。地図を貼りつける台紙となるシートの列幅を調整し、あらかじめ方眼紙のような細かいマス目にしておけば、地図上の好きなポイントで、写真や文字を表示できます。



1.2 シートに地図を貼りつける

あらかじめスキャンしておいた手描きの地図や、インターネットで提供している地図などの画像データを、シートに貼り付けます。ここでは、茅ヶ崎市ホームページで提供している「まっぷ de ちがさき」の地図データを使ってみます。

● 画像の貼り付け例 (「まっぷ de ちがさき」を使用)

① 市 HP トップからアイコンをクリック

地図検索サイト
まっぷ de ちがさき

② 使用する地図を選んでクリック
「まっぷ de ちがさき」の初期画面には「白地図」の設定がありませんので、任意のマップを選びます。地図が表示されたら、地図上をクリックして見たい範囲を表示します。

消防水利マップ




③ クリックするとアイコンが非表示になります。

地形図

④ クリックすると白地図になります。

⑤ クリックすると別ウインドウで地図が出ます。

保存

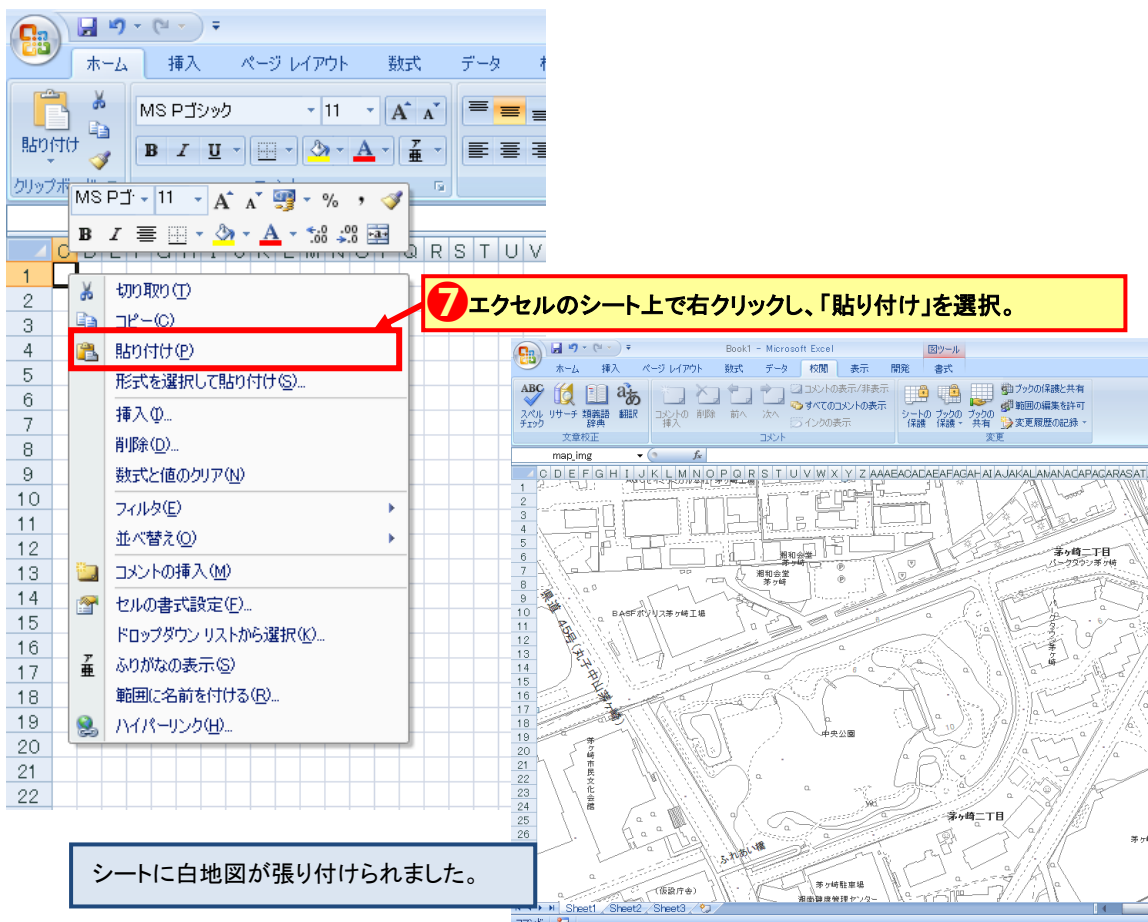
白地図が表示されました。

切り取り (C)
コピー (C)
ショートカットのコピー (C)
貼り付け (V)

⑥ 地図上を右クリックし「コピー」を選択。







1.3 白地図の背景を透明にする

貼りつけた白地図は、背景を透明にして、マス目が見えるようにしておく、この後の作業がスムーズです。



2. カーソルをマークに合わせると文字が表示できるようにする方法

2.1 コメント機能を使って文字を表示させる

1 方向キー(↑など)を使って、文字を表示させたい場所にカーソルを合わせる。

2 クリック。

3 クリック。

4 文字を入力。

2.2 マークを挿入する

1 クリック。

2 クリック。

3 クリック。

4 図形を挿入して、コメントを挿入したセルに重なるように配置する。



カーソルをマークに合わせて、文字が表示できるようになりました。

3. カーソルをマークに合わせて写真が表示できるようにする方法

3.1 コメント機能を使って写真を表示させる

① 方向キー(↑など)を使って、写真を表示させたい場所にカーソルを合わせる

② クリック。

校閲

③ クリック。

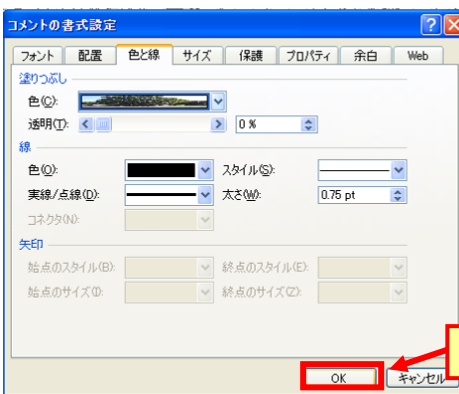
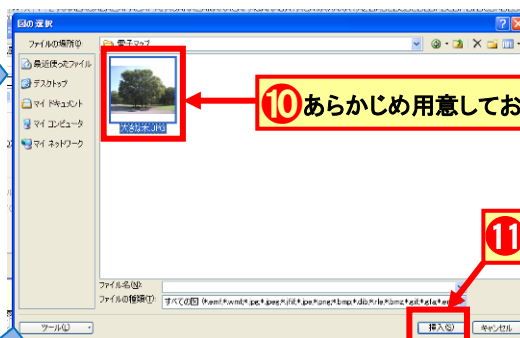
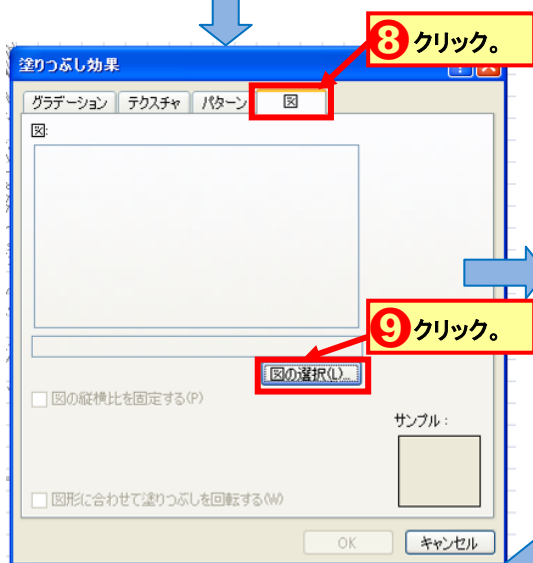
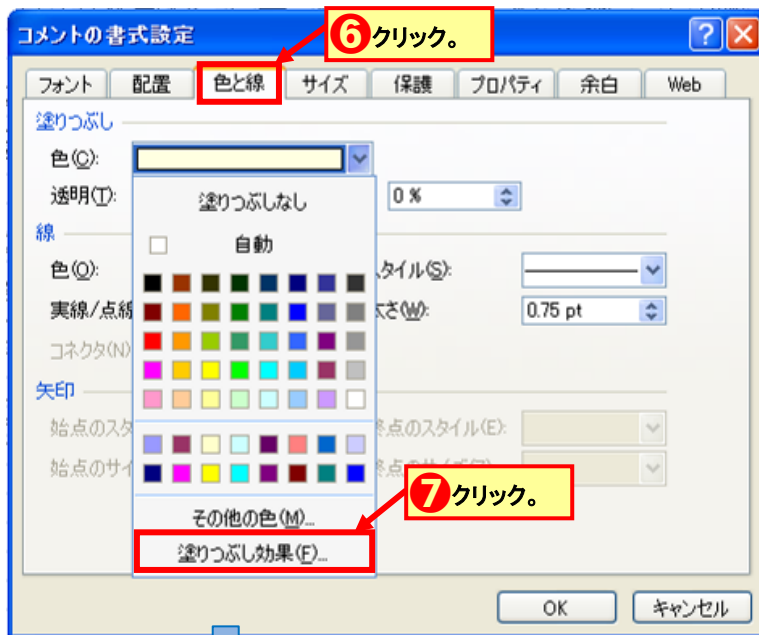
コメントの挿入

④ 右クリック。

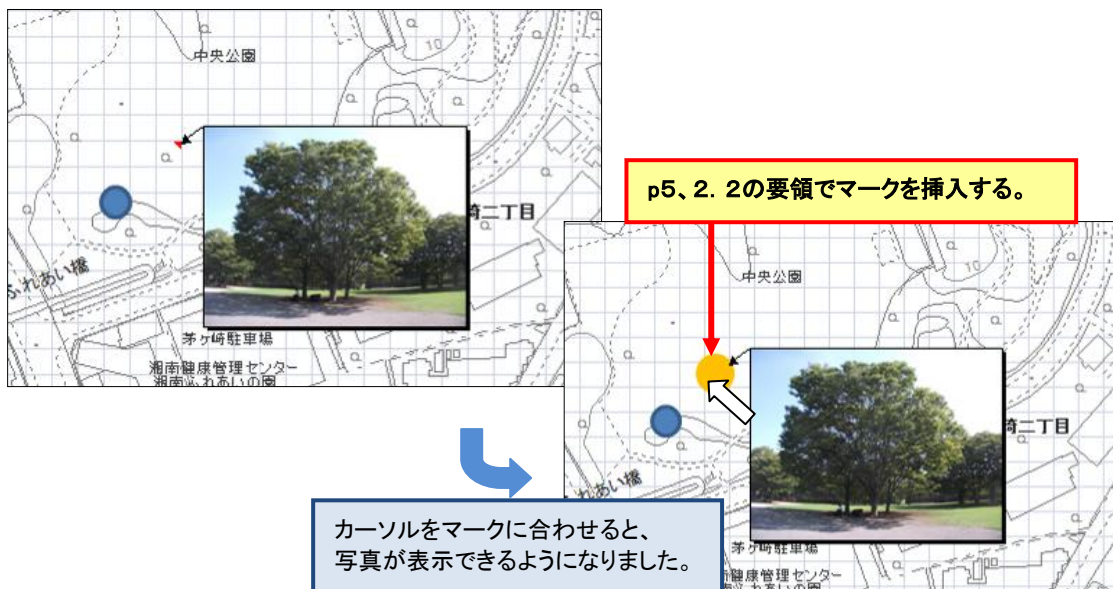
⑤ クリック。

コメントの書式設定





3.2 マークを挿入する



4. オプションボタンをクリックするとカードが表示できるようにする方法

2、3の方法と比べて作業が複雑なので、作業手順を最初にまとめておきます。

① カードの用意する

② 地図上にオプションボタンを挿入する。

③ カードを表示するしきけをつくる。

- ①必要なデータを表示する領域をつくる
- ②オプションボタンの番号を表示するセルを用意する
- ③表示するセルの名前を表示するセルを用意する
- ④表示するセルの内容を読み込む設定をする

オプションボタンの番号	1
表示するセルの名前	カード1

4.1 カードの用意をする

4.1.1 別シートにカードを配置するセルを用意する

① Sheet2 をクリック。

② 行の高さと幅を調整して、カードの名前を入れる行と、カードを配置する行を用意する。

カードの名前を入れるセル
カードを配置するセル

セルの用意ができました。

4.1.2 カードを配置するセルに名前(=カード1、カード2...)を付ける

① 「カード1」と入力。

② セルの右下にカーソルを合わせ「+」印になったら、右方向へドラッグする。

連続した文字列が入力されました。

「かんたん電子マップの作り方」 (by 第3期 里山はっけん隊！)

3 「数式」タブをクリック。

5 「名前の管理」
- 「選択範囲から作成」をクリック。

4 1、2行目を選択。

6 「上端行」をチェックし OK !

選択範囲から名前を作成

以下に含まれる値から名前を作成:

- 上端行(T)
- 左端列(L)
- 最下行(B)
- 右端列(R)

OK キャンセル

カードを配置するセルの名前が変わりました。

4.1.3 画像データを貼りつける

① クリック。

② クリック。

③ あらかじめ用意しておいた画像を選択。

④ クリック。

⑤ カードを配置するセルに収まるように画像の大きさを調整し、ドラッグして移動する。

3枚のカードを貼りつけたところです。これでカードの準備ができました。

4.2 地図上にオプションボタンを挿入する

① クリック。

② クリック。

③ クリックするとカーソルが「+」になるので、ドラッグしてオプションボタンを挿入する。これをカードの枚数分、繰り返す。

④ オプションボタンを右クリックして選択し、地図上の好きな場所にドラッグして移動する。

オプションボタンが挿入できました。

4.3 カードを表示するしかけをつくる

4.3.1 オプションボタンの番号、表示するセルの名前、カードを表示する領域を用意する

1セルの高さと幅を調節し、「オプションボタンの番号」と「表示するセルの名前」を表示する表をつくっておく。

2右側のセルの内容が分かるように見出しを入力しておく。(下図へ)

3ホームタブをクリック。

4貼り付けをクリック。

5図のリンク貼り付けをクリック。

6ホームタブをクリック。

7貼り付けをクリック。

8図のリンク貼り付けをクリック。

9貼りつけたカードの画像をドラッグして移動し、大きさを調整する。


オプションボタンの番号	表示するセルの名前

タイトル: **タンポポ**

見つけた場所: 草地・湿地・畑・雑木林
その他 ()

かわりポイント:

SAMPLE






里山はっけん隊!

3Sheet2を表示してクリック。

4セルを選択。

5クリックしてコピー。(上図へ)

カード1	カード2	カード3
<p>タイトル: タンポポ</p> <p>見つけた場所: 草地・湿地・畑・雑木林 その他 ()</p> <p>かわりポイント:</p> <p>SAMPLE</p>  <p>里山はっけん隊!</p>	<p>タイトル: オオムシ</p> <p>見つけた場所: 草地・湿地・畑・雑木林 その他 ()</p> <p>かわりポイント:</p> <p>SAMPLE</p>  <p>里山はっけん隊!</p>	<p>タイトル: アオシロアゲハ</p> <p>見つけた場所: 草地・湿地・畑・雑木林 その他 ()</p> <p>かわりポイント:</p> <p>SAMPLE</p>  <p>里山はっけん隊!</p>

4. 3. 2 選択しているオプションボタンの番号を表示するセルを用意する

① 右クリックで選択。

② クリック。

③ クリック。

④ クリック。

⑤ セルを選択。

⑥ クリック。

⑦ クリック。

オプションボタンをチェックすると、
選択しているオプションボタンの番号を
表示できるようになりました。

4. 3. 3 オプションボタンの番号に対応するセルの名前を表示するセルを用意する

② ="カード"&TEXT(____,0) と入力する。

① セルを選択。

オプションボタンの番号を表示するセル(「\$AI\$2」など)

オプションボタンをチェックすると、表示するセルの名前が表示できるようになりました。

オプション 1

オプションボタンの番号	1
表示するセルの名前	カード1

4. 3. 4 カードの表示領域に、表示するセルの内容を読み込む設定をする

4. 3. 4. 1 カードを読み込む式をつかって、名前をつけておく

① クリック。

② クリック。

③ クリック。

④ カードを読み込む式の名前を入力する (ここでは「カード読み込み」としていますが、何でも OK)。

名前(N): カード読み込み

範囲(S): ブック

コメント(C):

参照範囲(R): =INDIRECT(Sheet1!\$A\$3)

OK キャンセル

名前の管理

名前	値	参照範囲	範囲	コメント
カード1		=Sheet2!\$A\$2	ブック	
カード2		=Sheet2!\$B\$2	ブック	
カード3		=Sheet2!\$C\$2	ブック	
カード読み込み		=INDIRECT(Sheet1!\$A\$3)	ブック	

閉じる

⑤ =INDIRECT(Sheet1!____) と入力する。

セルの名前を表示するセル(「\$AI\$3」など)

⑥ クリック。

4.3.4.2 画像の数式を、カードを読み込む式に変更する

② 数式を「=カード読み込み」に書き換える。

① 画像を選択する

The screenshot shows an Excel spreadsheet with a map of a park area. A red box highlights the formula bar containing '=Sheet2!\$A\$2'. To the right, a card is displayed with a dandelion image. The card's text includes the title 'タンポポ', location '見つけた場所: 草地・湿地・畑・雑木林', a note 'かわりポイント: SAMPLE', and the team name '里山はっけん隊!'.

● オプション 1

This screenshot shows the map with a red circle around the 'オプション1' marker. The card on the right still displays the dandelion image.

● オプション 2

This screenshot shows the map with a red circle around the 'オプション2' marker. The card on the right now displays a ladybug image.

● オプション 3

This screenshot shows the map with a red circle around the 'オプション3' marker. The card on the right now displays a butterfly image.

オプションボタンのチェックを変更するごとに、違うカードが表示できるようになりました。

